

システム	内容
躯体個別	躯体個別の雑画面において、異なる部位を指定している場合、演算タブに演算結果が表示されない現象を修正しました。
	躯体個別-スリーブ・土工事・汎用の場合において、詳細入力画面を開いた後、転用追加した場合にカーソル位置がNo.欄にない現象を修正しました。
仕上個別	PenPlusの計測時の基準単位をmにした場合、以下の2点を修正しました。 1. 矩形データの場合、基本寸法、数量の寸法項目において、mのまま取り込まれている現象をmm単位に変更しました。 2. 辺の寸法項目において、mのまま取り込まれている現象をmm単位に変更しました。
仕上演算印刷	仕上演算印刷の部位別集計表のExcel出力において、軸種が複数あるユニットが適切に出力されない現象を修正しました。
配置・スパン設定・階高設定	壁、階段、パラペット、バルコニーの各々の部位を2回配置後に演算を行うとアプリケーションエラーで落ちる場合がある現象を修正しました。
	トラック時のカーソル十字線が背景の反転色で表示されない現象を修正しました。
	開口の初期値設定について固定値を下記のように修正しました。 ・開口補強 なし → AUTO ・足元減分 なし → AUTO ・臥梁 なし → AUTO ・見込寸法 90 → 0
	配置から個別画面(躯体・仕上)を開き、躯体個別の補正または仕上個別の増減を入力し、入力内容を保存(採用)して配置画面に戻った直後、リストNo.に補正表示がされない現象を修正しました。
	不要な演算エラーが発生する現象を修正しました。
	配置から下図を開いた際、「引数が正しくありません」というエラーが表示され、配置画面が開かない現象を修正しました。
	軸組図で通り芯上の柱部材が表示されない現象を修正しました。
	旧3Dを表示し3Dを閉じるとアプリケーションエラーが発生する場合がある現象を修正しました。
演算	演算時にPRIMARYKEY違反が出る現象を修正しました。
	配置部材の地業の材料Noが0~9以外になっていた場合に、アプリケーションエラーで落ちる現象を修正しました。
	躯体演算で、底盤・床版・土間・バルコニーいずれかの配置データに対して演算を行うと、補助筋その他(※)から「鉄筋径指示なし、又は指示間違い」というエラーメッセージを表示してしまっている場合がある現象を修正しました。  ※補助筋その他は個別データのみ設定できる項目です。
	構造一梁の吊り筋の計算において、カットオフ長さが指示された場合でも、構造基準一躯体一配筋要領一梁のトップ筋割合の寸法から本数を計上した現象を修正しました。
工種別集計	集計根拠が、汎用個別かつ準じている仕上区分のものである場合、集計時に以下の現象が発生させないよう修正しました。  ①工種別集計・部分別集計 「材料マスターの順序通りに集計する」をチェックしている場合、順序通りに集計できない現象。  ②材料マスター集計 中科目設定している場合、意図しない場所に集計されてしまう現象。
	集計根拠表示から仕上個別編集画面を開いたとき、編集画面内で計算が正しく実行されておらず、計が表示されない現象を修正しました。
材料マスター集計	設定画面で、「明細優先順位の設定」と「集計分別設定」が空白で表示されてしまう現象を修正しました。

システム	内容
システムマスター	入力支援ツールを取り込む際に単位換算情報を取り込めるよう対応しました。
	OneClickLCA連携において、最新の入力支援ツールの換算リストから不要な項目は取り込まれないよう修正しました。
イメージ入力	イメージ入力個別で計測図面の順番を変更した時に計測済のデータが元の図面番号の図面に残った状態となる現象を修正しました。
	既存データを開いた際、計測データのプロパティから「面積根拠」ボタンが押せなくなっている現象を修正しました。
	仕上個別から計測データ送信依頼により起動された場合に、「開く」画面が2回表示される現象を修正しました。
	イメージ入力個別の図面情報登録画面において、RF階を指定できないように修正しました。